

国立大学法人九州工業大学経営協議会議事要旨（令和3年度第4回）

| | |
|------|--|
| 開催日 | 令和4年1月19日(水) |
| 場所 | 本部棟2F会議室、オンライン |
| 出席者 | 【本部棟2F会議室】学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），理事（教育・学生・情報担当），理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当） 理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当），工学研究院長，情報工学研究院長 【オンライン】麻生委員，井上委員，梅本委員，小笠原委員，久保委員，久保田委員，高原委員，松岡委員，山口委員（五十音順），生命体工学研 |
| 列席者 | 【オンライン】近藤監事，林田監事 |
| 会議成立 | 構成員19名のところ，18名の出席により定足数を満たしていることが確認された。 |

| 議題 | NO | 議題 | 結果 | 主な意見 |
|-----|--------|----------------------------|-------------------|--|
| 議題1 | (審議事項) | 学則等の改正について | 原案のとおり承認され、役員会に付議 | <p>○情報系の博士後期課程への進学者が減少しているという話も聞く。定員増の改組計画であるが、学生確保の見込は？（学外委員）</p> <p>→当初日本人・留学生半数ずつを見込んでいたが、コロナ禍で留学生の確保が困難。企業との様々な連携のなかで社会人博士の需要を増加させるなども考えている。（学内委員）</p> <p>○社会人のリカレント教育に興味がある。具体的には？（学外委員）</p> <p>→文科省事業を活用しDX人材育成プログラムを実施している。情報系未就学の社会人を対象に、そもその専門分野を活かしてもらいつつ、情報の基礎の教育を行う。結果として情報人材の育成に繋がることを考えている。（学内委員）</p> <p>○半導体に関しTSMCの熊本進出や九州の高専に新たな教育課程を設置する動きがある。大学へ国からの要望はあったか。（学外委員）</p> <p>→経産大臣から、九工大を名指ししての人材育成に関する発言があった。本学では半導体の人材育成のためのセミナーとして社会人受け入れて既に実施しており、これを拡張して学生及び外部の人材育成を考えている。（学内委員）</p> <p>○デジタル人材の育成について需給のアンマッチがあり、ニーズに応じたカリキュラム編成など体系的に整備する必要があると考えている。行政として状況を纏めるなどなにか出来ないかと考えているので、その際は是非ご協力いただきたい。（学外委員）</p> <p>○大学院の定員増については、定員確保が大きな課題。社会人を一定程度見込んでいると思うが、リカレント教育の整理が重要。修士課程を受けるにも修学時間の確保が困難など企業側の意見を踏まえた制度設計・アプローチが必要と考える（学外委員）</p> <p>○これまでは博士号を取得しても、就職に繋がらないようなことがあった。人材育成や定員増を成功させるためにも社会との連携が必要。（学外委員）</p> |
| 議題2 | (報告事項) | 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について | | |
| 議題3 | (報告事項) | 令和3年度国立大学法人運営費交付金の予算案等について | | |

| 議題 | NO | 議題 | 結果 | 主な意見 |
|------|-------|-------------------|----|--|
| 議題 4 | (その他) | 令和4年度からの新組織体制について | | <p>○今の組織のどこが問題で何を目標にするのかということを明確にした上で情報を出した方が組織の理解が得やすいのでは。また、一般的には評価には報酬が付いてくるが大学では報酬を大きく変化させることが難しいと推測する。改革は少しずつ進めることが好ましいのでは(学外委員)</p> <p>○大事なものは組織ではなく目的であり、何をすべきかそのための組織はどうあるべきかを詰め、その上で組織再編の議論という順番であるべき。また、大学の問題点は実社会から離れていること。実社会や他の領域の知恵を取り込む必要がある。もう一つ、文科省との対話・連携も重要。(学外委員)</p> <p>○大学組織の問題点のひとつは責任の所在が明確でないこと。要因として委員会が多すぎるものが上げられ、沖縄科学技術大学院大学では、管理部門での委員会はほぼ撤廃した。その結果、各課長等の権限が大きくなったが、理事を含めた会議体などで調整できるので大きな問題等は生じなかった。いかに委員会を削減して事務の課長等に権限を下せるかがカギのように感じた。(学外委員)</p> <p>○民間ではESGにどう取り組むかが問われている。大学でもどこをカバーできているか一つの指標の参考にされたらどうか。(学外委員)</p> <p>○何が目的で、組織をどう変えると達成できるかをもう少し明確にすべきだと感じるが、その中で「九工大ならではの」を目指すところ、目的などを大事にして欲しい。また、そもそも大きな組織ではないため、細分化された本部とすることには疑問もある。(学外委員)</p> |
| | (その他) | | | <p>○来年北九州市制60周年を迎え、これからの北九州、産業などがテーマになっていく。大学がどのように参画できるか考えチャンスにしてほしい。(学外委員)</p> <p>○世界的にカーボンニュートラルの動きが激しくなっており、産業地域がどのように生き残り発展していくかが問われる1~2年になっていく。産業界や九工大と連携していきたい。(学外委員)</p> |